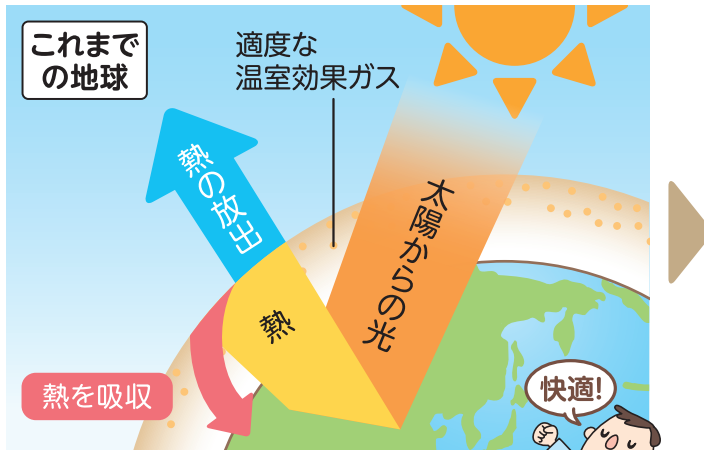


「地球温暖化」って なんだろう？



地球温暖化とは



大気に含まれる**二酸化炭素**・メタン・フロン類などは、太陽からの熱をとどめるフタのような役割をします。これを温室効果といい、二酸化炭素などはまとめて**温室効果ガス**と呼ばれています。そのおかげで寒すぎず、暑すぎない気温が保たれています。



人間が生活を便利にするために石油・石炭などの燃料を使い始めたことで、温室効果ガスが過剰に発生しました。そのため、温室効果が強まり、必要以上の熱が地球にとどまっています。これが**地球温暖化**です。

地球温暖化が進むと...



海面水位の上昇

北極や南極の氷がとけはじめ、海面が上昇し陸の形も変わってしまいます。



食料不足

作物のとれる量に地域で差が出たり、とれなくなったりするおそれがあります。



動植物の絶滅

温度変化に対応できない動植物が絶滅するおそれがあります。



病気の多発

蚊などのウイルス感染源が増え、人間・動物に感染症が広まります。



もし温室効果ガスが なかったら...

もし温室効果ガスがなかったら、地球の平均気温は15℃からマイナス18℃となり、生物が生きていける環境ではなくなります。地球温暖化は温室効果ガスが引き起こしたのではなく、人間が地球環境のバランスを崩したことによるものなのです。

このように、地球は今、深刻な状況なんだ。もう少し詳しく知るために、温室効果ガスの中でも急激に増えている**二酸化炭素**について考えてみよう!

